

鳥取県商工会議所連合会

第 41 回中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 19 年 1 月、第 41 回 県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 18 年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所（製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所）
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 114 件（76.0%）
製造業 36 事業所・72.0%、非製造業 78 事業所・78.0%
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調査結果

[前年同期比] (平成 17 年 10～12 月比)

売上高は全体で 1.2 ポイント悪化。製造業は好転、建設業、卸売業で改善したものの、小売業がマイナス 25.0 と 11.6 ポイント悪化したほか、サービス業も 11.7 ポイント悪化のマイナス 29.4 となり、全体の数字に大きく影響しています。また、売上単価は小売業を除いて改善を示しましたが、収益状況は全業種で悪化しています。

[来期見通し] (平成 19 年 1～3 月見通し)

製造業は売上高で 1.4 のプラス予測ですが、卸売業、サービス業では大幅な悪化見通しなっています。また、業況判断で改善見通しとなっているのは建設業だけで、その他は悪化を予測しています。特にサービス業は 14.6 ポイント、小売業は 8.5 ポイントの悪化となっており、厳しい見方が広がっています。

[経営上の問題点]

当面の問題点は「同業者間による競争激化」が全体の 17.9% 「消費・需要の停滞」15.1% が上位を占めています。小売業では「仕入単価の上昇」を除く 3 項目と「消費者ニーズの変化への対応」を合わせた 4 項目が同数トップとなっています。

前年同期比 平成17年10～12月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(114)	-11.2 (-10.0)	-10.1 (-13.3)	-5.6 (-9.8)	0.0 (-1.4)	-18.3 (-15.3)	-17.4 (-16.6)	
鳥取(44)	-13.7 (-9.7)	-9.1 (-22.2)	-8.2 (-7.0)	-1.2 (-4.3)	-22.7 (-16.7)	-19.3 (-13.9)	
米子(32)	-15.6 (-18.4)	-15.0 (-18.1)	-12.9 (-14.9)	-3.5 (2.7)	-21.9 (-22.4)	-23.4 (-22.4)	
倉吉(23)	-9.6 (-2.1)	-9.5 (0.0)	4.8 (-8.3)	2.4 (-6.3)	-19.1 (-14.6)	-19.1 (-16.7)	
境港(15)	3.4 (-3.0)	-3.6 (-3.0)	3.9 (-6.3)	8.4 (3.3)	3.4 (3.0)	3.4 (-8.9)	
製 造 業	全県(36)	8.3 (6.6)	-8.4 (-11.9)	2.8 (0.0)	7.0 (0.0)	-8.4 (-7.9)	-5.6 (-4.0)
	鳥取(16)	6.3 (3.4)	-12.5 (-16.7)	0.0 (3.4)	0.0 (0.0)	-15.6 (-16.7)	-12.5 (-3.4)
	米子(12)	0.0 (3.6)	-8.4 (-10.7)	0.0 (-7.2)	12.5 (0.0)	-4.2 (-3.6)	-8.3 (0.0)
	倉吉(5)	20.0 (0.0)	0.0 (0.0)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	10.0 (-10.0)
	境港(3)	33.4 (37.5)	0.0 (-12.5)	16.7 (12.5)	16.7 (0.0)	16.7 (0.0)	16.7 (-12.5)
非 製 造 業	全県(78)	-20.4 (-18.2)	-11.0 (-14.0)	-9.7 (-14.7)	-3.8 (-2.1)	-23.0 (-18.8)	-23.0 (-22.7)
	鳥取(28)	-25.0 (-19.1)	-7.1 (-26.2)	-13.0 (-14.3)	-2.0 (-7.5)	-26.8 (-16.7)	-23.2 (-21.5)
	米子(20)	-25.0 (-31.3)	-19.4 (-22.8)	-21.1 (-19.6)	-14.7 (4.4)	-32.5 (-33.4)	-32.5 (-35.4)
	倉吉(18)	-18.8 (-2.7)	-12.5 (0.0)	3.1 (-10.5)	0.0 (-7.9)	-21.9 (-18.5)	-28.0 (-18.4)
	境港(12)	-4.2 (-15.4)	-4.6 (0.0)	0.0 (-12.5)	5.6 (4.6)	0.0 (3.9)	0.0 (-7.7)

来期見通し 平成19年1～3月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(114)	-10.7 (-9.6)	-7.3 (-8.9)	-8.8 (-9.7)	-3.9 (-1.8)	-13.0 (-13.1)	-16.6 (-14.4)	
鳥取(44)	-14.8 (-12.5)	-11.4 (-26.4)	-14.0 (-15.3)	-2.4 (-7.1)	-20.5 (-12.5)	-22.8 (-19.5)	
米子(32)	-9.4 (-6.6)	-3.3 (-4.2)	-8.1 (-8.1)	-8.7 (1.4)	-12.5 (-9.2)	-14.1 (-10.5)	
倉吉(23)	-4.6 (-6.3)	-6.9 (-2.1)	-2.7 (-5.0)	-2.3 (-2.1)	-2.3 (-16.7)	-11.9 (-10.4)	
境港(15)	-10.0 (-14.8)	-3.6 (5.9)	-3.9 (-6.3)	0.0 (3.3)	-6.7 (-17.7)	-10.0 (-17.7)	
製 造 業	全県(36)	1.4 (0.0)	-2.8 (-4.0)	-5.6 (-5.3)	1.4 (-1.3)	-4.2 (-5.3)	-8.3 (-6.6)
	鳥取(16)	-12.5 (3.4)	-9.4 (-16.7)	-15.6 (-3.4)	-3.2 (-3.3)	-21.9 (-6.7)	-25.0 (-6.7)
	米子(12)	12.5 (-10.8)	-4.2 (3.6)	0.0 (-10.8)	4.2 (0.0)	12.5 (-3.6)	12.5 (-10.8)
	倉吉(5)	20.0 (10.0)	20.0 (0.0)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	10.0 (-10.0)	0.0 (0.0)
	境港(3)	0.0 (12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (0.0)
非 製 造 業	全県(78)	-16.3 (-14.3)	-9.5 (-11.4)	-10.9 (-12.0)	-6.6 (-2.1)	-16.9 (-16.9)	-20.4 (-18.2)
	鳥取(28)	-16.1 (-23.8)	-12.5 (-33.4)	-13.5 (-23.8)	-2.0 (-10.0)	-19.7 (-16.7)	-21.4 (-28.6)
	米子(20)	-22.5 (-4.2)	-2.8 (-9.1)	-13.2 (-6.5)	-17.7 (2.2)	-27.5 (-12.5)	-30.0 (-10.4)
	倉吉(18)	-11.8 (-10.5)	-14.7 (-2.6)	-7.2 (-6.7)	-5.9 (-2.7)	-5.9 (-18.5)	-15.7 (-13.2)
	境港(12)	-12.5 (-23.1)	-4.6 (3.9)	-5.0 (-8.4)	0.0 (4.6)	-8.4 (-23.1)	-8.4 (-23.1)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%